

# 中志筑の石造五輪塔が かすみがうら市指定文化財に



歴史を伝える銘文が指定の決め手に

五月二十五日に中志筑の石造五輪塔一基がかすみがうら市指定文化財工芸品に指定されました。

中志筑の石造五輪塔は、須賀神社境内にある供養塔です。五輪塔は、仏教思想に基づき宇宙の生成要素とされる「空・風・火・水・地」の五輪で構成されるもので、平安時代以降に墓塔・供養塔として使用されました。

かすみがうら市周辺では、筑波山系の山並みから産出される花崗岩で南北朝時代以降盛んに造立され、戦国時代には量産化されていきます。そう

2m  
五輪塔



いった中で、筑波山の東側のふもとでは、二メートル前後の大型でしか、地輪に銘文がみられる五輪塔が存在するなど、五輪塔研究に重要な情報を提供する地域となつていきます。

中志筑の五輪塔地輪にも、「松延」や「天文十五年（一五四六）」などの文字が刻まれており、戦国時代に制作された様子が分かります。当時の志筑地域の歴史を知るうえで貴重な文化財といえます。

## せいぶつ館



### ヤマカガシ

分類：ナミヘビ科  
市内で見られる時期：5月～10月  
体長：50cm以上が多い

頭が三角なら毒ヘビ、スラッとしていけば無毒ヘビといわれることがあります。これは間違い。ヤマカガシは毒をもっていてかみつきます。この毒は、血液が固まるのを妨げ、かまれた時には何となくとも20分～30分たってから全身皮下出血、血尿などの症状が出ます。（参考資料：動植物ガイド千代田の花・虫・鳥）



### アメイロイボイモリ

分類：イモリ科  
全長：12cm～22cm  
分布：中国南部～ヒマラヤ（市水族館で見られます）

四肢を突っ張り、尾を高く持ち上げてゆすりながら、おどしのポーズをとります。頭に1対ある耳腺は毒液を分泌し、鮮やかな体色と特有の自衛ポーズをとることで本種が毒の保有者であることを捕食者に認識させます。しばらく眺めていると愛らしいポーズも見れるかもしれません。

